

小川千代子編 「アーカイブ」 定義集成

1. 情報・知識 imidas1999 (イミダス) 集英社, 1999年、カタカナ語

アーカイバー：複数のファイルを一つのファイルにまとめたりもどしたりするソフトウェア。ディレクトリーを含められるものもある。

アーカイブ：①公文書保管所。記録保管所。②複数のファイルを一つにまとめたり、圧縮したりしたファイルのこと。

2. 朝日現代用語知恵蔵 1998 朝日新聞社、1998年、外来語・略語

アーカイブス：公文書、公文書館

3. 99-2000年版パソコン用語辞典 技術評論社、1999年

アーカイバルファイル：記録ファイルを意味し、特に大容量や複数のファイルを圧縮して作ったファイルをいう。ファイルの記憶容量も小さくてすみ、転送時間が特に少なくてすむのが大きな利点である。このようなファイルの作成と復元(展開または解凍という)のためのツールをアーカイバーという。

アーカイブ：①公文書保管庫などを意味するが、ここではいくつかのファイルをまとめた一つのファイルを指す。圧縮されるのが普通である。これをアーカイバルファイルともいう。②インターネットでは、公開されたファイルの保管庫(サーバー)を指し、保管庫の場所をファイル検索システムarchieで特定する。

4. 最新 2002年版 標準パソコン用語事典 秀和システム第一出版編集部、2001年

アーカイバ archiver：複数のファイルを一まとめにする機能を持つソフトウェアの総称。UNIXでの「tar」(type archiver)が有名。一般にはファイルをまとめるだけでなく、ファイルの圧縮と展開(解凍)機能を持つソフトウェアの総称で、圧縮解凍ツールなどとも呼ばれる。圧縮することで記録容量を節約することが出来、転送時間も少なくなる。特に圧縮機能を持つソフトウェアを圧縮アーカイバという。

アーカイブ archive：もともとは記録保管所、公文書などといった意味だが、複数のファイルを一つにまとめること。また一つにまとめたファイルのこと。書庫ともいう。

アーカイブファイル archive file：バックアップや配布を目的として、複数のファイルをひとまとめにしたファイルであり、多くの場合、可逆圧縮されている。データ圧縮は記録容量が小さくて住むことや、転送時間を節約できることなどの利点がある。複数のファイルを一つにまとめた(アーカイブ)ファイルで、書庫ファイルなどとも呼ばれる。

アーカイブ属性 archive attribute：バックアップ作業後に新規作成されたり、内容が更新されたファイルに付与される属性。BACKUP コマンドなどにより、選択的にファイルがコピーされると共に、実行時に自動的に消去されるファイルに付随する情報(ファイル属性)の一つ。

5. 文書館用語集 文書館用語集研究会編、大阪大学出版会 1997

アーカイブズ：①史料、記録史料。②文書館(もんじょかん)。③公文書記録管理局(こうぶんしょきろくかんりきょく)。④コンピュータ用語では、複数のファイルを一つにまとめたり圧縮したファイルのこと。

アーカイバー：ファイルを圧縮し、複数のファイルを一つにまとめたものを作るのに用いるソフトウェア。

アーカイブファイル：ファイルを圧縮し、複数のファイルを一つにまとめたもの。

アーキビスト：記録や史料の管理または文書館の運営のために専門家として配置されている人。アメリカではしばしばマニュスクリプトキュレータの意味でも用いられる。

6. 初めて学ぶ文書管理 門倉百合子編著、ミネルヴァ書房、1996年、92頁

アーカイブズとは、行政機関や企業、団体、個人において、その活動及び機能の遂行によって蓄積された記録群、文書郡を永久に保存し、未来の人類へ引き継ぐこととなったものを言う。(中略)

アーカイブズは「人類の共同相続財産」であるといわれている。

7. 記録管理と法務 アカウンタビリティへの対応 抜山勇・作山宗久著、ぎょうせい、1997.12、巻末用語集
アーカイブズ：歴史価値があり長期保存が必要な文書を収集・保管し、利用者にサービスを提供する施設。

8. OA 導入の前に読む本 壺阪龍哉著、ダイヤモンド社、1981年

アーカイバル 企業の存続する限り、長年にわたって保存しておかなければならない歴史的価値のある記録類のことで、アーカイバルファイル、またはアーカイバルレコードを意味する。例えば、社史編纂資料などはその代表的なものである。またアーカイブはアーカイバルファイルが保存されている場所のことを意味する。

9. 記録史料学と現代 安藤正人著、吉川弘文館、1998年、8頁

アーカイブズ、すなわち記録史料と文書館は、現代社会の中で次の二つの役割を担っている。ひとつは過去と現在そして未来—すなわち“時間を超えて人をつなぐ架け橋”としての役割である。二つは人と人、国と国、地域と世界—すなわち“空間を超えて人をつなぐ架け橋”としての役割である。抽象的な表現だが、記録史料という歴史情報資源の活用によって、時空を超えた人類の相互理解を促進することこそが記録史料保存の目的だと考え、これを“アーカイブズの思想”と呼んでみたのである。

10. NHK アーカイブス 2003年2月オープン パンフレット 2002年、表紙

アーカイブス【Archives】 英語で記録所、保管所の意味。時代を記録した貴重な映像やテキストなどを保存し、活用する機能や施設を示す世界の共通語。

11. デジタルアーカイブ推進を目指して—誰にも身近なアーカイブを—中間報告（素案）

平成 14 年 6 月 27 日自由民主党政務調査会 e-Japan 重点計画特命委員会デジタルアーカイブ小委員会 表紙

「アーカイブ（またはアーカイブス）」とは「公的な記録保管所」あるいは「時代を記録した貴重な映像や音声ソフトなどを保存し、活用する機能と場所」と定義されている。

「デジタルアーカイブ」は、デジタル技術やネットワーク技術などを駆使して、過去及び現在における様々の知的資産を「創造的に継承」し、「多角的に利用」することを可能にするようなシステム・社会基盤の総称であり、日本で独自に作られた言葉である。

12. 熊本県本渡市教育委員会 平成 14 年 7 月 25 日文化財講演会のチラシ 最下段

……アーカイブズは「人類の共同相続財産」である……

注・本渡市は、平成 14 年 4 月、市の公文書館である「天草アーカイブズ」を設置した。

13. JIS X 0902-1=ISO15489（平成 17 年 7 月 20 日 制定 日本工業標準調査会 審議）

3.4 アーカイブ機関 (archival authority, archival agency, archival institution, archival programme) アーカイブを選択、受入、保存し、利用できるようにすること、及びそれ以外の記録の廃棄に責任をもつ当局、又は制度。

参考 一般にアーカイブは、次のいずれかである。

- a) 個人又は組織が作成・取得したあらゆる媒体及び形態の記録で半永久に保存するもの。
- b) a) の保存及び利用施設。
- c) 組織全体の記録の保存管理を専ら統括する部署及び部門。

14. 柏書房『アーカイブズの科学』オビ

アーカイブズとは、将来に渡り保存する価値のある史料を指し、記録をコントロールする専門知をも意味する。

15. 『デジタルアーカイブ白書2004』 はじめに

(日本) 政府が2003年7月に発表した「e-Japan 戦略II」で…先導的取組みの対象…7分野のひとつ、「知」におけるインフラとして位置づけられているのがさまざまなアーカイブ、デジタルアーカイブです。

16. 『情報メディア研究』第2巻第1号2004年3月、シポジウム質疑応答記事 p.128

アーカイブというのは、長期間が経過してもなおかつ同じように読み解けるということを前提として記録を保存し続けていく仕事(小川発言)

17. 坂口貴弘「書評 『アーカイブズの科学』(上・下)」『創価教育研究』第6号2005年3月

アーカイブズ…簡単に言えば、長期間保存されてきた記録、あるいは長期間保存されるべき記録」という意味である。

18. 武邑光裕『記憶のゆくたて デジタル・アーカイブの文化経済』(東京大学出版会 2003) p.6

物質から真理を還元し、そこから離脱することによって得られた電子の記憶庫がデジタルアーカイブである。ここに託されるべきものは神話としての無責任な森ではなく、明確に未来に資する森である必要がある。

19. 古賀崇『記録管理, アーカイブズ, レコードキーピングをめぐる情報源案内』

記録管理とアーカイブズは、当面の出版 (publication) を前提としない記録 (record) を取り扱うという点で、密接に結びついた概念である。また、近年では記録管理 (records management) とアーカイブズ管理 (archival administration) とを統合した概念として、「レコードキーピング」ということばもオーストラリアを中心に用いられている。もっとも、英語圏の文献を見る限りでは、これら記録管理、アーカイブズ、レコードキーピングは完全に独立した領域とは言い難い。つまり、図書館や博物館の領域においてもこれらに関する論考が現れているし、ビジネス、法律、医療といった専門領域においてもこれらの論考が現れている。これに基づけば、記録管理、アーカイブズ、レコードキーピングはあらゆる学問・専門領域の基盤を形成するものと言えるが、それゆえに情報源が拡散しており、「この情報源を見ればすべてがカバーできる」とは言い難い状況にある。

http://research.nii.ac.jp/~tkoga/recordkeeping_guide.html 061018 確認

20. 国立国語研究所の言い換え

国語研究所のHP (<http://www.kokken.go.jp>) で、「アーカイブ」の言い換えが掲示されました。

<http://www.kokken.go.jp/public/gairaigo/Teian2/Words/archive.gen.html>

アーカイブ

言い換え語

保存記録

記録保存館

用例

古いものもアーカイブ＝保存記録として残し、情報として蓄積していくべき。

委員会は資料の保存と活用の両面から、京都でどのようなアーカイブ＝記録保存館が最適かを来春をめどに決める。

意味説明

個人や組織が作成した記録や資料を、組織的に収集し保存したもの。またその施設や機関。

手引き

ものを指す場合、単に「記録」「資料」と言い換える方が分かりやすい場合もある。歴史資料の場合は「史料」と言い換えることもできる。

施設や機関を指す場合、国や自治体が公文書を保存・管理するものは「公文書館」、企業などが文書を保存・管理するものは「文書館」と言い換えることが適切になる。歴史資料の場合は「史料館」と言い換えることもできる。

一般には、「アーカイブ」の語形が多く用いられるが、専門語としては「アーカイブズ」の語形が用いられることもある。

「ライブラリー」が、図書をはじめとする資料を収集し閲覧に供するためのものであるのに対して、「アーカイブ」は、記録や資料を記録媒体にかかわらず長期に保存するためのもの。対象物や目的に応じて、言い換え語を工夫したい。

公的な機関が、記録や資料、施設の名称に「アーカイブ」を用いる場合は、説明を付与するなどの配慮が必要である。

その他の言い換え語例

記録 資料 史料 公文書館 文書館 資料館 史料館

複合語例

デジタルアーカイブ = 保存電子資料 電子資料館

フィルムアーカイブ = 保存映画資料 映画資料館